

【実務経験証明書記載例 7】（登録電気工事業者等に所属）－（自家用電気工作物の需要設備の工事経験）

実 務 経 験 証 明 書

ふりがな	やまだ たろう	生年	昭和 平成 46年 8月 31日
氏名	山田 太郎	月日	
現住所	〒166-0000 TEL 03-3333-1234 東京都杉並区〇〇町1-2-3		
現在の勤務先	名称	株式会社東京電気工事	
	所在地	〒150-0000 TEL 03-5555-1111 東京都渋谷区〇〇町4-5-6	

実 務 経 験 の 期 間 及 び 内 容

所属部署及び役職名	期 間	職 務 の 内 容
(株)東京電気工事	平成 29年 4月 1日 ～ 令和 2年 8月 31日	<p>（認定電気工事従事者認定証 平成 28年 6月 10日取得） 左記の期間、自家用電気工作物のうち契約電力500kW以上の需要設備を対象に、電気主任技術者の指導監督のもと、次の工事の作業に従事した。</p> <p>なお、このうち契約電力500 kW未満の需要設備の低圧屋内配線工事等については、認定電気工事従事者認定証を取得後に作業に従事したものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備の設置工事及び改修工事 ・照明器具、コンセント用の低圧屋内配線工事及び分電盤設置工事 ・給排水設備の動力盤、制御盤の設置工事及び動力ケーブル、制御ケーブルの敷設接続工事 ・空調設備の分電盤の設置工事 ・昇降設備の動力盤、制御盤の設置工事及び動力ケーブル、制御ケーブルの敷設接続工事 ・工場内製造プラントの負荷設備動力盤、制御盤の設置工事 及び動力ケーブル、制御ケーブルの敷設接続工事。 <p>Aビル 契約電力 400kW(平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日) Bホテル 契約電力 800kW(平成〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日) C工場 契約電力 750kW(令和〇〇年〇月〇日～令和〇〇年〇月〇日) (工事件数 〇件)</p> <p>※具体的な現場名と契約電力数を記入してください。</p>
通 算 期 間	3年 5月	

現場監督・施工管理は電気工事の実務経験にはなりません。
実際に電気工事に従事した期間・件数をお書きください。
※国内の工事に限ります。海外の現場は実務経験にはなりません。

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。
令和〇〇年〇〇月〇〇日
所在地 東京都渋谷区〇〇町4-5-6
法人名 株式会社東京電気工事
(法人以外の場合にあっては事業所名)

代表者の役職と氏名 代表取締役 鈴木 一郎
(法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名)
電気工事業者登録・届出番号等 (東京都届出第241111号)

代表
取締役印

- 1 実務経験の証明者は、原則として上記の実務経験を積んだ業者の代表者（代表取締役等）となります。
- 2 代表者印は、社判(角印)ではなく、登録をしている代表者印(丸印)です。
- 3 実務を2社以上で経験された方は、それぞれの会社の実務経験証明書が必要になります。
- 4 電気工事業者の登録がある場合は、番号を記入してください。
電気工事業者の登録・届出番号は、建設業の届出番号(般-22 〇〇〇〇)とは異なりますので間違えないようにしてください。また、東京都以外へ届出をしている場合は、「経済産業省届出〇〇〇〇号」等のように記入してください。
- 5 認定電気工事従事者認定証をお持ちいただくとともに写しを提出してください。
- 6 工事経験は実際に従事した工事期間が3年以上でないと実務経験にはなりません。